



# い～ねだより

2023年8月1日  
認定NPO法人じゃんけんぽん  
企業主導型保育 い～ね保育園

## 基本理念

『たくましく生きる力』

## 保育目標

『自ら感じ考え自分と周りの人を大切に作る心を育てます』

『基本的な生活習慣を身につけ、心身ともに調和のとれた幼児を育てます』

『地域の人とのかかわりやふれあいを大切に、かけがえのないつながりを創っていきます』

『一人ひとりの子どもを十分に愛し、子どもの個性を受け止め、伸ばしていきます』

## 8月のテーマ

『夏を元気に楽しもう！』

## 「おにいちゃんになりたい！」

“子どもは大人を見て育つ”とはよく言いますが、子どもが真似をするのは大人だけではないようです。入園した頃は1歳児クラスだったA君、B君はもうすぐ3歳！先生に手伝ってもらっていた事も今では自分で出来るようになりました。成長と同時に二人にはある変化が起きたようです。

A君のクラスの上には年上のお兄ちゃんのクラスがありました。今ではA君のクラスが一番お兄ちゃんクラスです。当時A君がよく遊んでいたS君が転園してしまい、寂しそうなA君。…と思っていた時です。ある日給食を食べ終わると「もってこー」と食器を持ってキッチンへ、調理の先生に「ありがとう」と言われると照れ臭そうにするA君。さらに別の日には自分より年下の赤ちゃんにおもちゃを持って行ってあげたり、「なでなで～」といって頭を撫でてあげたりしていました。これらの行動はA君がS君からかかってしてもらっていた事にそっくりでした。まるでS君を模倣するかのようで、A君の中でS君がどれほど大きい存在だったのだなと気づくことができました。「お兄さんみたいだね」というと嬉しそうにこちらを向いて満面の笑みを浮かべるA君でした。

B君がおやつを食べようと手を洗いに行った時の事です。この園の水道は上にレバーを上げると水が出る仕組みで、少し強くレバーを下に押さないと水が止まりません。B君は力が足りなかったのか「せんせい、止まらない」と教えてくれました。「お水止めるの難しいよね」と話すと「せんせいは止めれる？」と質問をされたので「そうだね。B君が大きく...お兄さんになったら先生みたいに止められるようになるよ」と答えました。後日B君が同じように水を止めようとした時、「ふん！」と力をレバーに集中させて見事水を止めることに成功しました。以前私が水を止める時の様子を覚えていたようです。「今度は自分で止められたね！すごい！」と言うと「せんせい！B、お兄ちゃんになった？」と聞いてきたのです。これはさすがの私も脱帽でした。

子どもの目線の先にあるのは、大人の時もあれば年上の友達の時もあり様々なのだなと感じました。色々な人達に影響されて子どもは環境の中で自ら学び、一歩ずつ大人に近づいていくのですね。



冷たくて  
気持ちいいね！



暑くても元気いっぱい！

